

●会場：市保健センター
●問い合わせ：子ども課 (☎02268)

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	7日(土) 午前9時20分～9時30分	沐浴・妊婦体験など
ママサロン ※要予約	24日(火) 午前10時～	マタニティピラティスなど
股関節検診	17日(火) 午後1時15分～	令和3年5月生まれ
4カ月児健康診査	31日(火) 午後1時15分～	令和3年4月生まれ
離乳食教室 ※要予約	27日(金) 午前10時～	令和3年3月生まれ
すこやか教室・ブックススタート	18日(水) 午前9時30分～	令和3年1月生まれ
1歳児健康診査	25日(水) 午後1時15分～	令和2年8月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	26日(木) 午後1時15分～	令和2年1月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	20日(金) 午前9時30分～9時40分	平成31年4月生まれ
3歳児健康診査	19日(木) 午後1時15分～	平成30年4月生まれ
5歳児健康診査	3日(火)・4日(水) 午前8時50分～9時	平成28年8月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎#8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時 (24時間)

子育てSTYLE

いろいろ気になる子どもの生活

Q そろそろ1歳で断乳を考えていますが、まだ1日に何回も授乳しています。やめ方を教えてください。

A 1日に何回もしている授乳のペースを1日に1～2回になるように減らしていきます。母乳を欲しがったら子どもの気が紛れるように遊びに誘ったり、お腹がすいているようならおやつを与えたりします。止める日が近づいたら親子の触れ合いをじっくりと楽しみ、最後に思う存分飲ませてあげましょう。母親の迷いや不安の表情は子どもに伝わりやすいので、なるべく穏やかに過ごし、泣いて欲しがっても「おっぱいは卒業ね」と言い聞かせながら乗り切りましょう。授乳頻度が減り母乳がたまってくるとしっかり搾りたくりますが、母乳の生産を抑えるためには搾りすぎないことが大切です。乳房の痛みが辛いときは保冷剤などで冷やしてください。

母乳を欲しがって泣く我が子を見るのはつらいかもしれませんが、大泣きするのは数日です。断乳中の子どもは大好きな母親が離れていく気がして不安になりやすいので、授乳以外の方法で愛情を伝えてあげましょう。

キラリ★わたしの学校

鬼石小学校

～夢いっぱい笑顔かがやく学校へ～

鬼石小学校の朝は全校児童と職員が取り組む「朝マラソン」で始まります。合い言葉は「かがやき」。一人一人が夢に向かって輝く笑顔で学校生活が送れるように、鬼石連携型小中一貫校として全校一丸となって教育目標の実現に向けて取り組んでいます。

鬼石小では年間を通して「たてわり班活動」を行っています。授業前の「なかよしタイム」での交流や全校レク、2学期に全校で行う「桜山遠足」などの活動で「自主・自律、思いやり、協力、チームワーク、リーダーシップ」を学びます。特に、鬼石の地域を象徴する「冬桜」で名高い「桜山」への全校遠足は、鬼石中2年生が桜山への往復を走る「立志マラソン」へとつながり、小中9年間を通してたくましい心身と地域を愛する心を育てています。



たてわり班で協力する桜山遠足

鬼石小・鬼石北小・鬼石中学校の小中一貫校3校は、県のICT活用促進プロジェクトの実践推進校として、1人1台タブレット端末の授業での効果的な活用について3校で連携・協働して研究を進めています。高学年では、授業中文房具や教科書と一緒に常に机の上にタブレットを置き、調べたい事を検索したり、意見交流に活用したりと、必要なときにすぐに開いて活用できるようになりました。低学年も学校探検や野外観察でカメラ機能を使って記録し、それを使って交流するなどタブレットを使った授業に意欲的に取り組んでいます。今後、授業でのICT活用の研究をさらに進め、子どもたちが進んで学び、学ぶ楽しさを実感できる授業を作っていきます。



児童会役員

NAME

中澤愛海さん 井上初音さん 新井 凜さん 金沢咲来さん 坂元琴葉さん

問い合わせ 学校教育課(☎02212)
鬼石小学校(☎02756)

集まれ! ふじおがキッズ



こじま いつき
小島 稜希ちゃん
(2歳1カ月・中大塚)

食べることが大好きなっくん。これからも沢山食べて大きくなってね!



むろい せいはい
室井 惺陽ちゃん
(4歳・上戸塚)

くいしんぼう、せいはい、いろんな成長を見せてくれてありがとう。だいすき♡



ひらの そうた
平野 壮大ちゃん
(3歳3カ月・小林)

元気いっぱいニコニコなそうちゃん
がだいすき♡三兄弟なかよくね♡

■対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
■応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
■応募先 秘書課広報広聴係(☎02208・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jp)

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後6時
休館日 月曜日
問い合わせ 図書館☎21669

声の在りか



著者▷寺地 はるな
小4の息子が出入りする学童で働き始めた希和。子どもたちに振り回されながらも、いつの間にか自分の考えを持たなくなったことに気付く。日常に息苦しさを覚える、あなたに贈る物語。

全員悪人



著者▷村井 理子
家族が認知症になった。悪意はない。それでも周囲に迷惑をかけてしまう。家族以上に戸惑い、苦悩しているのは本人なのではないか。認知症患者の不安や苦しさを当事者の目線で描く。

お父さん、まだだいじょうぶ?日記



著者▷加瀬 健太郎
2度目の緊急事態宣言。「家で子どもとだけ話してたら、なんかオモロくない人間になりそうやわ」と妻に言うと、「もともとそんなオモロくないで」と言われた。家族のユカイな写真日記。